

会 議 録

| | |
|-------------------------|---|
| 会議の名称 | 令和3年度第2回吉川市図書館協議会 |
| 開催日時 | 令和4年2月9日(水) 午前・ 午後 2時00分 から 3時50分 まで |
| 開催場所 | 吉川市役所 304会議室 |
| 出席委員(者)氏名 | 坂田洋美・木村嘉男・大見山琢生・佐々木絹子・若林元城・野上文子・ 嶋田曜子・岡田三津子(敬称略) |
| 欠席委員(者)氏名 | 小林智樹(敬称略) |
| 担当課職員職氏名 | 生涯学習課 岩上課長、山崎主査、岡庭主任 市立図書館 竹林館長、八田チーフ |
| 会議次第と会議の公開又は非公開の別 | <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和3年度利用者満足度調査結果報告書について (2) 令和4年度事業計画書(案)について 4 その他 5 閉会 <p style="text-align: right;">【全て公開】</p> |
| 非公開の理由 (会議を非公開にした場合) | なし |
| 傍聴者の数 | 0名 |
| 会議資料の名称 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 令和3年度利用者満足度調査結果報告書【資料1】 ・ 令和4年度事業計画書(案)【資料2】 |
| 会議録の作成方法 | <input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録 |
| 会議録確認指定者 | 坂田洋美・若林元城(敬称略) |
| その他の必要事項 | |

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

| | |
|------------------------------|--|
| 木村会長 | <p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 会長あいさつ</p> |
| 木村会長 事務局 木村会長 大見山委員 | <p>3 議事 (1) 令和3年度利用者満足度調査結果報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明をお願いします。 ＜資料1に基づき説明＞ ・それでは質問、意見などがございましたらお願いします。 ・30、31頁の「意見・要望」については、今の説明にもありましたが、4つのカテゴリー別（1. 資料について 2. サービス（システム等のソフト面）について 3. サービス（ハード面）について 4. 図書館スタッフに対する感謝、謝辞等について）に分かれて記載されていると見やすいと思いました。また、返却日を過ぎても資料が返却されないことがあるという意見がありましたが、こういった場合、図書館側はどのようなアクションをしているのでしょうか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・2週間過ぎても返却されない場合は、次の予約が入っている資料は1週間、次の予約が入っていない資料は1か月経過したのち、メール、電話、封書、直接訪問といった手法により督促をします。 |
| 木村会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の資料は、市民共有の財産であり占拠することは良くないですね。そういったマナー啓発をすることも大事かもしれませんね。 |
| 佐々木委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・報告書にも記載されていましたが、図書館スタッフの対応が非常に良いと感じています。その中でも中央公民館図書室については、スタッフがこちらの要望に対して親身になって選書をしてくれるため、とても嬉しく思っている。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートでは毎年、利用者の方からの感謝の言葉をいただいておりますが、スタッフも励みとなるため、非常にありがたいと思っています。 |
| 岡田委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・以前の協議会において、雑誌が閲覧しにくいという意見をされたのですが、現在はそれが改善され、とても閲覧しやすくなっていると感じます。また、「図書館だより」を発行以来ずっと所蔵しているのですが、いくつか抜けている号をスタッフに問い合わせをしたら、忙しい中バックナンバーを探してくれたことがありました。スタッフにはいつも感謝しております。ただ一つ残念なのが、これは「図書館」だけでなく「おあしす」にも言えることなのですが、入口付近における館内の案内板等を、もっと大きく見やすく表示していただけると、利用者の方もわかりやすくなると思います。 |
| 木村会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの対応だけでなく、施設内のサービスの充実も検討してほしいということですね、よろしくをお願いします。 |
| 岡田委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の目指す「第3の居場所（サードプレイス）」は良いですね。赤ちゃん |

| | |
|-------------|---|
| <p>嶋田委員</p> | <p>から高齢者までの全ての世代を対象とした「第3の居場所（サードプレイス）」には期待します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉川子育てネットワークに所属しています。美南の子育て支援センターについては、市からも助成金をいただいていることから、本はある程度買いそろえているのですが、スペース的に多くの本を所蔵することはできません。それにも関わらず、美南地区の乳幼児の人口は増え続けております。もし近くの図書室に行くと本を借りるとなると、視聴覚ライブラリーまで行かないといけないのですが、美南からは少し遠くて通いにくいという点があります。報告書の要望にもありましたが、もし美南のイオンの中に図書サービスの機能を築くとしたら、現実どのようなサービスが可能なのでしょうか。 |
| <p>事務局</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・あくまで一つの案ですが、返却ポストの設置です。図書室の設置が理想ではありますが、現段階では難しいと考えます。 |
| <p>嶋田委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・美南地区における図書室の設置要望についてはよく聞きますので、ゆくゆくはご検討いただけるとありがたいです。また、現状、学校の図書室とはどのような連携がなされているのですか。 |
| <p>事務局</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の図書室や学童保育室に本の貸出をする配本サービスをしています。 |
| <p>嶋田委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の図書室を市民の方が利用できるようになると良いですね。学校は、どの家庭でも概ねベビーカーを押しながら歩いて行ける範囲内にあるものなので、乳幼児を抱える人にとっては行きやすい場所です。学校側の都合もあるでしょうが、今後の学校との連携が、行動の幅の広がりにつながるのではないかと思います。 |
| <p>若林委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ワカマツ幼稚園の園長をしています。図書館はコロナ禍で運営が大変な中、子どもたちへの読み聞かせ会や図書館見学会でお世話になっております。子どもたちには、「図書館を知ってほしい」、「本の良さを知ってほしい」、と感じており、読み聞かせ会や見学会で体験したことを親に伝え、それがきっかけとなって次は親子で図書館を利用する、そのような願いを込めてこの事業を続けているし、それを受け入れてくれる図書館には非常に感謝しています。また、今回のアンケートで Wi-Fi の周知について調査をしておりますが、周知が行き届いていないような結果でしたので、図書館内において Wi-Fi 環境が整っている利点を活かした取り組みができるといいですね。例えば、お手持ちのスマホ等で、図書の検索システムに繋がったり、最新の CD や DVD 資料の閲覧、図書館だより、図書館ホームページの閲覧など。利用者の方に、様々なサービスが受けられるといった案内・誘導ができれば、Wi-Fi の利用促進だけでなく、図書館の利用促進にも繋がるのではないかと思います。 |
| <p>事務局</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi の利用促進を考えると、図書館に行かないと享受できない通信サービスを提供することが近道のようなようです。代表的なサービスとして電子図書館が挙げられますが、当然すぐに導入するのは困難なため、生涯学習課とも協議し、今後の導入に向けて検討していきたいとは考えています。 |
| <p>若林委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・先々のことを考えていくと、電子書籍等のサービスの導入は良いかもしれませ |

| | |
|--------------|---|
| 木村会長 | <p>んね。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館スタッフの評価については昨年度よりも向上していますね。コロナウイルス感染対策についても、手探りで始めた昨年度からは改善され、高評価の意見も見られます。実際、本の消毒というのはどのような形で実施しているのですか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・返却本の消毒については、図書館スタッフが、アルコールを湿らせたペーパーで1冊1冊拭き取る作業をした後、書架へ戻しています。また、書籍除菌機を館内に設置しており、利用者の方が本を借りる前に除菌ができるようにしています。当初は市立図書館のみの設置でしたが、昨年度ライブラリーにも設置されました。また、利用者の方の要望もあったことから、今年度末に旭地区センター図書室と中央公民館図書室にも設置される見込みです。 |
| 若林委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・おそらくですが、今後コロナウイルスは完全には収束せず、インフルエンザのように、我々の生活の中に残っていくものだと思います。そう考えると、今後も継続的に、または永続的に感染対策が必要になるのではないのでしょうか。また、アンケートの中に、図書館スタッフの子どもに対する接し方が丁寧で良い、という意見があったと思います。一般的に子ども目線での対応というのは難しいものですが、保護者から高評価の意見をいただいているという点を踏まえると、図書館スタッフの対応の良さが窺えますね。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・出先で実施する「お話し会」や、学校で実施する「ブックトーク」で、子どもたちに接する機会を図書館スタッフはいただいています。そういった場で培ったものを普段の業務でも活かしているのだと思います。 |
| | <p>(2) 令和4年度事業計画書(案)について</p> |
| 木村会長 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明をお願いします。 <p><資料2に基づき説明></p> |
| 木村会長 野上委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・それでは質問、意見などがございましたらお願いします。 ・資料にある「多読法ワークショップ」ですが、対象者が「一般」、と「児童」と表記されているのですが、親子で参加していただきたい事業のため「親子」と表記していただきたいです。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・承知いたしました。 |
| 嶋田委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ブックスタート」について内容を教えてください。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・保健センターで実施している4か月検診において、検診に来ていただいた親子に本を1冊プレゼントしている取り組みです。プレゼントする際に、本の読み聞かせについてのアドバイスをするのですが、現在はコロナ禍のため、保健師が全て対応しています。 |
| 嶋田委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・月齢4か月の赤ん坊は、本というものに対して、「読む」というよりは「かじる」行動をすることが多いです。そのため、図書館の本は借りにくいということがあるのですが、本がもらえるというのはきっと嬉しいことでしょうね。 |
| 木村会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・事務局の説明にもありましたが、今まで無料で開催していた「落語会」を有料 |

| | |
|-------------------------------|---|
| <p>嶋田委員</p> | <p>にして、より上位の落語家を呼ぶという案については皆さまどのように思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉川子育てネットワークの事業で、過去に吉川駅前の「ゆあみ」で落語のイベントを開催したことがあり、親子で落語を聞くことができ、子どもに下足番の体験をさせることができるという点が好評でした。温泉の入浴付きで料金の徴収もしていたのですが、参加者が多かったことを考えると、落語を有料にすることについては抵抗がないと推察します。 |
| <p>木村会長 事務局 大見山委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「落語会」に来ている方はどのぐらいの年代層の方が多いのですか。 ・年配の方が多いです。 ・10年間続いている事業だと考えると、おそらく毎年来ているリピーターの方がいると思います。リピーターの方が、有料にしたことで抵抗を感じないと良いですね。もちろん、有料にすることで落語家も本気になるでしょうし、来てくれる方に対してもメリットはあると思います。リピーターの方に、抵抗感がないような値段設定と、有料にするという趣旨の説明をすることが必要だと思います。また、これに付随して、「大人のための音楽会」という事業についてもプロのミュージシャンを呼ぶと記載ありますので、仮に「落語会」を有料にするのであれば、トラブル回避のために、こちら有料にした方が良いのではないかと個人的に感じました。 |
| <p>若林委員 事務局</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・リピーターの方は、落語が本当に好きな方だと思います。きちんと説明すれば、有料となる趣旨は理解してくれると思いますし、目が肥えている方も多いでしょうから、いつもよりも上位の落語家が来るのであれば、逆に喜んでもらえるかもしれません。金銭の問題ではないと思います。 ・コロナ禍のため、例えば浅草まで落語を見に行くのを控えている方もいるでしょう。近場の市内で、レベルの高い落語をすることができれば、落語ファンの市民の方に喜んでいただけたらと思います。委員の皆様の意見を参考にしつつ、引き続き来年度の「落語会」については検討して参ります。 |
| <p>岡田委員 事務局</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・資料にある4つの柱(1)の⑥「高齢者、障がい者サービスの充実」について、もう一度詳しく聞かせてください。 ・ここに記載しているサービスは、市立図書館で実施しているものであり、大活字本、CD文庫、点字資料、音訳したデイジー図書などがあります。資料の数は充分にあるのですが、必要な人のもとへ行き渡っていない可能性もあるため、引き続き、これらの資料の利用促進に努めて参ります。そのほかにも、障がいをお持ちの方で、図書館まで足を運ぶのが困難な方に対して、資料の郵送サービスも行っているのですが、周知が行き届いていないという課題があります。 |
| <p>岡田委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・例えば視覚障がい者が図書館へ来館した際に、どのようにして、目当ての資料に辿り着くのでしょうか。偶然、付き添いや家族の方が、カウンター脇にある点字資料を手にとることができれば利用促進に繋がるかもしれませんが、もっと手にとりやすくする方法を考える必要があると思います。三郷市の図書館で |

| | |
|-------|--|
| | <p>は、障がい者向けの資料を設置した専用のブースがあり、本人はもちろんのこと、付き添いや家族の方にとっても利用しやすい空間になっています。それが良い方法とは言いませんが、吉川市においても、障がい者のためにもう一工夫してほしいです。</p> |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 埼玉県図書館協議会が主催する研修の中に、障がい者の対応事例を取り上げたものがあり、担当スタッフは受講しております。そこで学んだものを活かして、今後のサービス向上に繋げて参ります。 |
| 坂田委員 | <ul style="list-style-type: none"> 布絵本を製作しているのですが、最近修理の依頼が激減しています。布絵本は小さい子が口に含んだりして、すぐ劣化したり壊れたりするのですが、修理依頼が減ったということは、やはりコロナ禍によって状況が変わってきているのでしょうか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 布絵本の貸出件数はそこまで減ってはいません。 |
| 坂田委員 | <ul style="list-style-type: none"> 貸出は減っていなくても、館内で布絵本を読んでいる子の姿を最近見かけない気がします。 |
| 野上委員 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍により外に出る機会が減り、図書館を利用する子どもの数が少なくなっている気がします。資料1の29頁、「充実させてほしいジャンル」の中の「絵本」の数値ですが、コロナ前後で変動があるかどうかわかりますか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 昨年度の調査結果からの大きな変動はありません。 |
| 野上委員 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ前後で、子どもの図書館の来館人数や絵本の貸出冊数に大きな変化はないということでしょうか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 休館していた時期の減少を除けば、そのように考えて良いと思います。 |
| 坂田委員 | <ul style="list-style-type: none"> 以前は図書館のテーブル等に子どもが群がる光景が見られたのですが、最近は見かけないので心配しています。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ対策で、テーブルを使えなくしているというのが要因としてあると思います。 |
| 岡田委員 | <ul style="list-style-type: none"> 近隣に飲食できるお店が少ないため、アンケートにもあるように、施設の中でご飯を食べるところがあるといいですね。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の前に、図書館の中でコーヒーが飲めるようなスペースを作るような構想があったのですが、コロナ禍の影響によりなかなか踏み出せていない状況です。市民のニーズには応えていきたいとは思っていますので、踏み出す時期も含めて、今後検討して参ります。 |
| 大見山委員 | <ul style="list-style-type: none"> 私の知り合いに、絵本の読み聞かせとのコラボに強い興味を示しているプロのマジシャンがおります。例えば「花咲かじいさん」において、花を咲かせるシーンに合わせて、花が咲くマジックを披露したり、「鶴の恩返し」において、鶴が空へ飛び立つシーンに合わせて、ハトが飛び出るマジックを披露するなどが可能だと伺っています。もし、今後の図書館の新規事業において、読み聞かせとマジックのコラボについて実施する余地があれば、ぜひ検討していただくと幸いです。 |
| 若林委員 | <ul style="list-style-type: none"> 絵本の中の出来事が、現実でも起こるとするのは、子どもたちに視覚的なイン |

| | |
|---|--|
| 木村会長 | <p>パクトを与えてくれると思います。素晴らしい提案ですね。ぜひ、私の幼稚園にも来ていただきたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議事についてはこれで終了いたします。 |
| 事務局 | <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館図書室の休室日について報告させていただきます。令和4年3月より9月までの期間、土曜日を除く毎月1日から7日までの間は、中央公民館で新型コロナウイルスのワクチン接種が実施されることとなります。館内における人の交錯を避ける目的で、その期間図書室を休室にすると開室日が減ってしまうことから、3月に関しては、図書館スタッフを公民館出入口付近に配置し、ワクチン接種会場に来た方と図書室に来た方を誘導する対応をいたします。その結果次第においては4月以降も同様の対応をとる予定ですが、対応が不十分であることが判明した際は図書室の休室についても検討をいたします。 |
| 木村会長 | <p>5 閉会 会長あいさつ ※副会長欠席のため (3時50分終了)</p> |
| <p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和4年4月4日</p> <p>署名委員 坂田 洋美 (自署)</p> <p>署名委員 若林 元城 (自署)</p> | |